



全ての国民に「命を守る ひと部屋」 の確保を目指して

室温18℃を下回る住宅に住んでいると、心身が休まらない、寿命に影響するとWHOが発表。海外ではイギリスが熱心に推進しております。日本においては、「ひと部屋」から心身が休まるシェルターとしての「健康省エネルギー」づくりをスタート、国・自治体の補助金活用により20万円程度の負担で「ひと部屋断熱」も可能になります。金銭的余裕のある方だけでなく、全ての国民に「命を守る ひと部屋」の確保について、消費者／中央省庁／地域行政／医療・建築有識者／関連事業者団体と一緒に考えます。

●「命を守る ひと部屋」シンポジウム in 奈良●

日時 11月9日(土) 14時00分～16時30分

※参加費無料・オンライン参加併用

会場 奈良県コンベンションセンター 203号室 (奈良市三条大路一丁目691-1)



※申込はコチラ(フォーム・QR)から<https://forms.gle/fusp2QQB4HycF87c8>

■開催内容■ 主催者挨拶：目的 (一社)日本住宅リフォーム産業協会 理事 矢島 一
来賓挨拶(予定)

小林 茂樹 元環境副大臣(予定)

公益社団法人 大阪府建築士会 会長/日本建築士会連合会 副会長 岡本 森廣 氏

1・関係省庁からの関連政策報告 (オンライン・動画再生による参加)

厚生労働省 健康・生活衛生局 松岡 輝昌 健康課長

国土交通省 住宅局 松野 秀生 住宅生産課長

環境省 地球環境局 吉野 議章 地球温暖化対策課長

2・医療・建築 有識者講演

講演1 住環境の性能と健康との関係 (北海道 礼文町 改修調査を含めて)
慶應義塾大学 名誉教授 伊香賀 俊治 氏 (前日本建築学会 副会長)

講演2 健康と住環境の関係
聡伸会 今村医院 理事長 今村 聡 氏 (前日本医師会 副会長)

3・パネルディスカッション 『住環境による健康・省エネ・地域創生効果を考える』

司会・進行 (一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之 氏

奈良県生活協同組合連合会 会長 森 宏之 氏

奈良女子大学大学院 生活環境学部 住環境学科 教授 吉田 伸治 氏

NPO法人 奈良ストップ温暖化の会 副理事長 谷 茂則 氏 (谷林業(株) 代表)

(一社)日本住宅リフォーム産業協会 ジェルコ 理事 矢島 一 ((株)スペースマイン代表)

主催：(一社)日本住宅リフォーム産業協会 JERCO ジェルコ(担当：相馬・岩瀬)メール：y-soma@jerco.gr.jp
〒104-0032東京都中央区八丁堀3-7-1宝ビル本館5F TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127

共催：奈良県生活協同組合連合会／(一社)健康省エネ住宅を推進する国民会議／なら健康省エネ住宅を推進する県民会議

後援：奈良県／NPO法人奈良ストップ温暖化の会／(株)奈良新聞社／奈良テレビ放送(株)